



福元 ゆみ

◆ふくもとゆみ プロフィール
1974年9月11日生まれ
5人兄弟の長女 血液型:B型
出身 鹿児島県姶良郡始良町

鹿児島で生まれ育つ。
父親の転勤で、幼稚園〜小学校3年生まで、
東京都調布市国領町で過ごす。
その後、再び鹿児島へ。

地元の短大を卒業後、大手印刷会社へ就職。
3年間のOL生活を経て、
現在の鹿児島シティエフエムへ転職。
開局と同時に入社し、現在13年目に突入。
現在の主な仕事:ラジオ・テレビ・CM・イベント
司会など

好きな言葉…「出会いに感謝」



フレンズFMパーソナリティ

福元ゆみさんから 同志会の皆さんへmessage

～ 突然巡ってきた出会いとチャンス～

県内の短大卒業後、大手印刷会社に就職し、営業アシスタントとして働いていました。その時、新しく開局するFM局の準備室が、同じビル内にあるというニュースを偶然聞きつけ、会社の制服のままリポーターとして採用して欲しいと飛び込みました。その情熱が伝わったか!?ボランティアのリポーターとして採用され、平日は印刷会社で働き、終業後にラジオ局で研修。土日リポーターの仕事を、9ヶ月間は休みなしで働きました。そんな下積み末、専属パーソナリティとして働いて欲しいというオファーを頂き、正式に鹿児島シティエフエムに入社。30分番組を皮切りに、現在ではラジオのレギュラー番組、テレビ番組のMC・イベント司会など、幅広くお仕事をさせて頂いています。

～ 12年の経験から思うこと～

今、ようやくラジオとは…。リスナーがラジオに求めているものは…?と考えられるようになりました。ちょっと遅いかもしれませんが。今までは、とにかくがむしゃらに!まずは自分が楽しむ!!という事を最優先にしてきたように思います。ラジオはテレビと違って、1対1の関係。ラジオをお聴きの「皆さん」ではなく、ラジオをお聴きの「あなた」なんです。大勢のリスナーに話すのではなく、一人一人に語りかけるつもりでマイクに向かっていきます。ラジオを聴いて下さっている方のほとんどが、私よりも人生の先輩。番組内で頂くファックスやメールの中には、「貯金はちゃんとしておきなさいよ。」「喉にはこれがいいよ。」「結婚は焦らなくてもいい。」など、親身なアドバイスも。何歳になっても、「ゆみちゃん」って親しまれる存在でありたい…。

～ 次世代に伝えるメッセージ～

ここ何年か、小学生・中学生・短大生の職場体験があり、学生さんと接する機会が増えてきました。自分やラジオ局を通して、「夢」を持つことの素晴らしさ・楽しさを、次の世代を担う子供たちに伝えていきたいという、使命感にも似た目標が見つかりました。言葉には、言葉という不思議な力が宿っています。夢を口にする事で、夢だったものが現実になるという事を、私自身経験しました。夢を持たない、持てない子供たちが増えてきているように思います。もっともっと、大人の私たちが夢を持てる場所作りをしていかないといけない。そう思います。たくさんの方との出会いで、私は、日々成長させてもらっています。人生、無駄なこと一つもない。今、本当に心からそう思います。スタートラインは、自分でひくもの。今、何かやりたくなったら、あなたの一歩前にスタートラインをひいて見て下さい。



KTS鹿児島テレビ
おしゃべりサラダ 出演中
毎週金曜日 AM10:30～AM11:05

誠 まごころ スンドゥブ 早稲田店

OPEN

ロサンゼルス新撰組レストラングループ 日本2号店 まごころスンドゥブ早稲田店が12月8日(火)にオープンしました。武蔵丸親方、須藤元気くん、電撃ネットワーク・南部虎弾さん、読売巨人軍・伊集院峰弘くん、横浜銀鯉・翔さん、鹿児島から山川義塾・山川学塾長が駆けつけてくれました。



東京都新宿区西早稲田3-28-1 佐藤ビル1階

TEL.03-3204-4234

■ACCESS JR高田馬場駅から徒歩8分
東西線高田馬場駅から徒歩4分
副都心線西早稲田駅から徒歩5分



日本の代表
Mr. Naoe
奄美支部、鹿児島支部などから沢山の
お花をいただき誠にありがとうございました。



闘牛 いよいよ出陣!!

平成22年1月2日土曜日『昭和49年生厄払い闘牛大会』



VS



ロサンゼルス新撰組レストラングループ

琉球白虎

平成22年1月2日(土)の伊藤親光ドーム(徳之島町亀津)で行われる『昭和49年生厄払い闘牛大会』は島の伝統でもある青年36才のイベントです。数年前に新撰組のスタッフ前田信一郎くん、稲幸乃助くんと重田局長は、闘牛大会を約束していて、それが今回実行されるという経緯があります。新撰組としてはたった一度のイベントになるであろう大会に「やるからには全力で成功させる」をテーマに頑張りますので、皆さんの応援とご協力を宜しくお願いします。
※尚、今後も島の文化の発展と闘牛大会の伝統を守るための協力は惜しみなくさせて頂きます。

祝 株式会社オーデシシステム 創業10周年

去る11月21日、株式会社オーデシシステム(代表取締役 大栄利清)の10周年記念パーティーが開催されました。オーデシシステムの益々のご発展をお祈りいたします。

http://www.ohden-s.co.jp/



L.A.新撰組レストラングループ

大賞受賞!!

アメリカで発行されている日本人向け雑誌BRIDGE USAの一番好きな焼鳥屋さん部門で見事大賞に選ばれました。



12月1日発行 No.489



夢 Dreams

新撰組同志会は、
あなたの夢を応援します!



中野 結
(なかの ゆい)
福岡県
高校2年生

私は今、福岡で二人暮らしをしています。福岡に来たきっかけは、前の高校で退学になり少しでも早く仕事を探そうと思ったからです。でも内心は、高校を卒業したいと思っていました。だから今、福岡の高校に行っているんです。今通っている高校は、私に合っていて、がんばっていい感じがします。私は、こうして前の学校を退学になったけど、それはそれでよかったと思っています。福岡に住みだして、いろんな人に出会って、たくさんの人達とお世話になって、感謝の気持ちでいっぱいです。福岡には、良い人たちがばかりいて環境的にもとても良い場所です。今通っている高校を絶対に卒業して、一回退学になったけど、それでも良い大人になれるってことを証明できるように、これからの学校、バイトをがんばって過ごそうと思っています。今私は、通6回バイトに入ってもらってます。たまには、きついと思うこともあります。でも早いうちに苦しい事を経験して将来のためにも役にたたいと思います。バイトも学校も楽しし、両立してこれからもがんばっていきます。次こそは、親に迷惑をかけないよう、これからの毎日をがんばります。お母さん孝行するのが今の夢かな。これからも宜しくお願いします。



中野 優
(なかの ゆう)
福岡県
高校2年生

私は、徳之島の高校をやめて、福岡県にある高校に通っています。今私たちは、二人暮らしをしているのですが、二人暮らしは高校生にとっては、とても大変で親のありがた身をものすごく気づかされました。今までは、とても甘えて遊び放題の毎日でした。けど、福岡に来て自分の事は自分でしないとやってくれる人もいません。バイトも生活のために一生懸命にやらないと稼げなくて、本当に大変です。でも、島にいるときよりも絶対に充実していると私は思います。毎日学校が終わったら、バイトに行って、バイトが終わったら、洗濯やお皿を洗ったり、少しずつ成長してきたかなと思います。ちゃんと毎朝お弁当も作って学校に行っています。ここまで成長できたのは、私の周りにもとてもやさしくて元気のあるバイト先の人や新しくできた友達、そして家族のみんなのおかげだと思います。今まで迷惑をかけてきて沢山泣かされた分、これからは、もっとがんばって大人になっていきたいと思います。ざっとそれが一番のお礼だと思います。次に島に帰るときは、絶対にみんなに変わったねと言われるように頑張りたいと思います。バイトも勉強も家事も、楽しみながら頑張ります。とりえず高校を卒業するのが今一番の夢かな。



羽田 知弘
(はねだ ともひろ)

私はロサンゼルス新撰組から始まり、日本の誠を含め11年、多くの方々にお会いする機会があり、有難い御指導や助言を頂きました。難儀する道を選び、本気で毎日を生きて、常に夢を持ち、自分を輝かせる為に自分自身を客観視し高めていく。周りの方々に可愛がって貰いながら。L.A.日本で目標とする人達に、この11年の感謝の気持ちを返せるよう様、12月8日オープンの誠スンドゥブ早稲田店を皮切りにスンドゥブ専門店をチェーン展開して行きます。いつか自分を振り返った時には同じ目線でいられる事が私の夢です。



大栄 龍馬
(おおえ りょうま)
吉野東中学校
3年生

僕の将来の夢は、小学校の教師になることです。僕は、小学六年生まで将来の夢は、考えていませんでした。小学生最後の年に先生とクラスみんなで遊びました。それはとても楽しい時間でした。そのとき僕は、自分にも人や子供たちを喜ばせる何か出来るのではないだろうか?自分が誰かに大切な何かを教えてあげられるのではないかと考えた時、教師は最も合っているのではなかいか!と思いました。しかし、教師になるには険しい道に登っていかねければなりません。まずは挨拶から始まり、子供とのコミュニケーションのとおり方、もちろん勉強もしなければなりません。やることはまだ無数にあります。しかし一生懸命やれば届かぬ夢ではないと思います。夢はかなえるものです。もしかなえることが出来たら、「夢」をもらった自分がいろんな人にいろんな夢をあげる番だと思います。



山口 恵莉
(やまぐち えり)
鹿児島県
高校2年生

夢。高校二年生の私にはこれと言って執着のある夢がありません。特になりたい事、やりたい事もないので適当な目標さえも定まりません。なので、大学も何処へ行けばいいのかわからず日々頭を抱えています。周りの友人達はそれなりにになりたい夢という目標があり、行きたい大学もありとキラキラして見えます。どんどん皆が将来に向かって歩いていく中、私はただただ後ろから見ていくだけです。けれど、夢について考えた事が無いわけじゃありません。小学生、中学生と今まで自分のレベルに見合わない無謀な夢を見つけてきたのが、年齢を重ねると共に叶わない夢なんだと現実を見るようになりました。高校一年生になり、いよいよ将来に向かって先生、生徒共に本格的に準備を始める中、中途半端にしか考えていなかった夢がとうとう置いてけぼりになってしまいました。そこで私の中ではもう『夢』という存在自体が高嶺の花のようになっていたのです。

それを引きずり高校二年生に上がり、今に至ります。さすがに高校二年生にもなって今の状況には危機感を感じ、自分の趣味からアニメーターやゲームクリエイター等なりたいた職業を検討してはみましたが、これらは元々センスの問題なので自分には不向きだと考え路頭に迷ってしまいました。

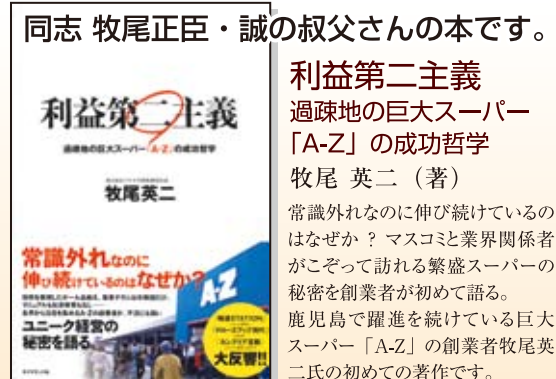
しかし、そんな私にも取り柄がない訳ではありません。私は、人を精神的な面で助ける事には長けていると自負しています。実際、今まで何人か精神的に傷つき毎日がつまらないと言う人が、私といる事で楽しくなるといった話も何度か耳にした事があります。そんな私は人間観察をするのが大好きです。ちょっとした癖や表情で何を考えているのかすぐ分かります。話がそれましたが、何を言いたいかというと私には心理学が向いているのではないかとこの文章を書いていました。幸い私は文系をとっているもので問題ははありません。これを期に将来に向かって全力で走っていきそうです。この『夢』について作文を書く機会を与えて下さった方に感謝したいです。ありがとうございます。たった今、私に夢が出来ました。



山口 愛理
(やまぐち あいり)
鹿児島県
中学校1年生

私の夢は、医学関係の職に就く事です。私は、今年の春に中学1年生になりました。志望していた中学校に入学する事ができ、楽しい学校生活を送っています。中学生になって、大きく変わっていると感じているのがやはり勉強です。小学生の頃は、それなりに宿題をしていれば上位の成績がとれていたのに、その考えのまま中学校にあがって最初の試験で自分の成績表を見てその考えが甘すぎたと自覚させられました。学校が終わり、家に帰って来て宿題をして教科書をパラっとめくる程度の勉強しかしてなく、その日の予習・復習などは気が向いた時にしかやりませんでした。その結果、私の成績はとても満足出来るものではなくってしまいました。私は部活動をしていて、土曜日は1時頃から5時頃まであり、日曜日に練習があるときもあります。平日は大体18時30分までであり、それから家に帰って夕食を食べてからだと、勉強を始める時間が遅くなります。部活動で疲れて勉強もせず眠ってしまう事もよくあります。勉強しなければいけないと分かっているのに、私はつい自分に甘くなってしまう事が多く、『部活のせいで成績が落ちたのがもしかれない!』と考えてしまう事が多いです。将来の事を考えると、今のままの私ではこの夢が叶えられません。なので、いままでの自分を見直して、これからの自分の理想像をたて、部活動と学習を両立させて夢の実現へ努力していきたいと思っています。

本のご紹介



利益第二主義 過疎地の巨大スーパー「A-Z」の成功哲学 牧尾 英二 (著) 常識外れなのに伸び続けているのはなぜか? マスコミと業界関係者がこぞ読む読者の秘密を創業者が初めて語る。鹿児島で躍進を続けている巨大スーパー「A-Z」の創業者牧尾英二氏の初めての著作です。



スポーツに効く! 体幹 トレーニング トップアスリートが実践するピラティスの効能 本橋 恵美 (著) 多くのアスリートが取り入れ始めているピラティスによる体幹トレーニング。アスリートの意見、解剖学的解説、トレーニング方法という多方面から、徹底的に「体幹」を解説した1冊。



すべては宇宙の采配 木村 秋則 (著) 茂木健一郎(脳科学者)推薦! 「木村さんが出会った信じられない体験。それは、木村さんにとっては幻覚ではなく、紛れもない真実である。自分が出会ったことを真正面から受け入れる真摯さ。だからこそ、木村さんは「奇跡のりんご」を作ることができたのだ。」